

五

E-0503

0288

多
伊
加

東亞局



分類 E (90.1)

通商局

第

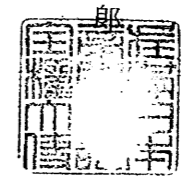
昭和十一年貳月拾日 接受
別紙添付

公機密第一七五號

昭和十一年二月六日

在滿洲國
特命全權大使 南

次 郵



外務大臣 廣 田 弘 毅 殿

昭和十一年二月六日附
合機密第九六號 在滿各公館長宛往信寫送付

件 名

一 度量衡器及計量器ノ輸入取締ニ關スル件

在滿日本帝國大使館

カ



E-0503

0289

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

合機密第九六號

昭和十一年二月六日

在滿洲國
特命全權大使 南

次郎

度量衡器及計量器ノ輸入取締ニ關スル件

曩ニ滿洲國度量衡法制定公布セララルニ際シ我方ニ於テハ度量衡販
賣業ヲ館令居留民取締規則中ノ許可營業項目中ニ挿入シ實業部ノ許
可ト併行シテ我方ニ於テモ許可ヲ與フルコトトシ以テ滿洲國ノ本法
施行ニ協力スルコトトシタル次第ハ昭和九年五月往電ノ通ナル處今
般外交部ヨリ同法實施後ニ於テモ本件度量衡器及計量器ノ輸入ハ當
局ノ許可ヲ受ケスシテ爲ス者有之茲メテ遺憾ナルヲ以テ之カ取締ノ
徹底ヲ期スル爲本件取締ニ關スル稅關ノ共助ヲ強化スルコトトシ之
カ方法トシテ度量衡器及計量器ヲ附屬地外ニ輸入セントスル者ハ輸

入申告ノ際實業部大臣ノ發給スル輸入許可證（附屬地内ニ輸入ノ場合
 ハ關東局總長ノ發給スル通關證明書）ヲ稅關ニ提示セシムルコトトシ
 度旨別紙ノ通申越ノ次第アリ右ハ權宜ノ措置ト認メラルルニ付貴館ニ
 於テハ館令居留民取締規則（吉林總領事館及海拉爾領事館ニ於テハ諸
 營業取締規則、哈爾濱總領事館及齊々哈爾濱領事館ニ於テハ警察犯處罰
 令）中最後ノ條項即チ前則ニ關スル條項ノ前（哈爾濱總領事館及齊々
 哈爾濱領事館ニ於テハ第一條中）ニ左記一條（又ハ一項）ヲ追加スルコ
 トニ館令改正公布相成以テ本件兩側措置ニ協力スルコトト致度尙前記
 追加條項ノ適用ニ關シ係官協議ノ結果願出人ヨリ本件輸入願出アリタ
 ル場合ニハ全入ヲシテ別ニ直接實業部ニモ願出シメラレ度右ニ對スル
 輸入許可證ハ全部ヨリ貴館經由貴館宛送付スルコトトシタルニ付貴館
 ニ於テハ當方ヨリ前記兩側輸入許可證ノ接到スルヲ俟チ願出人ニ送達
 スル際館令ニ依ル許可ヲ與ヘラルル様致度

左記

「度量衡器及計量器ヲ輸入セントスルトキハ願出許可ヲ受クヘシ」
 本信寫送付先 外務大臣館長

外通第一一號

康徳三年一月二十日

滿洲帝國
外交部通商司長 筒井 潔

駐滿

日本大使館書記官 山本 熊一 殿

拜啓 曠者當國ニ輸入セラルル度量器及計量器ニ就キテハ從來其ノ種類
構造區々ニ互リ之カ統制上遺憾尠カラサルヲ以テ度量衡法及計量法中
ニ之カ輸入ニ關シ實業部大臣ノ許可ヲ要スル規定ヲ設ケ實施中ノ處現
在尙許可ヲ受ケスシテ輸入ヲ爲スモノ有之本行政上極メテ遺憾ト思料
セラルルヲ以テ之カ取締ノ徹底ヲ期スル爲該取締事務ニ就キ税關ヲシ
テ共助セシムル方法トシテ右ノ輸入ニ當リテハ附屬地内ニ輸入ノ場合
ハ關東局總長ノ發給スル通關證明書ヲ附屬地外ニ輸入セラルル場合ハ
實業部大臣ノ發給スル輸入許可證ヲ輸入申告ノ際提示セシムルコトニ
致度越實業部ヨリ申越ノ次第有之ニ付可然御高配相煩度此致照會旁得
貴意候

敬具